

8月のデータ

9月1日現在 () 内は前月比

●人のうごき

人口	110,749 人 (-141)
男性	51,407 人
女性	59,342 人
出生	60 人
死亡	155 人
転入など	185 人
転出など	231 人
世帯数	56,118 世帯 (-46)

●火災など

火災 3 件 / 救急 546 件 /
交通事故 29 件

10月の納税期限 11月1日(月)

- ・市県民税 3 期分
- ・国民健康保険税 4 期分
- ・後期高齢者医療保険料 4 期分
- ・介護保険料 4 期分

新型コロナに関する相談・受診方法

～ 受診前に必ず電話相談を ～

- 1 まずは、かかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話相談
- 2 相談した医療機関で診療・検査ができない場合や相談する医療機関に迷った場合等以下に問い合わせてください。診療・検査ができる医療機関を案内しますので、案内された医療機関に電話相談したうえで受診してください。

受診・相談センター (南筑後保健福祉環境事務所)

平日 ☎68-5224 FAX 72-3035

夜間・休日 ☎092-643-3288

大牟田市

住所 大牟田市有明町 2 丁目 3 番地

電話 0944-41-2222 (代表)

FAX 0944-41-2552 (代表)

ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp>

開庁日時 平日 8:30 ~ 17:15 (土日・祝日休み)

※紙面では、市外局番 (0944) を省略しています。

広報紙の配布に関する問い合わせは、
シルバー人材センター (☎53-2319) へ

人が育ち、人のにぎわい、人を大切にするまち

SDGs 未来都市 大牟田



目次 contents

2021.10.1 No.1278

別冊：祝！大牟田市動物園 80 周年

- | | |
|----|---|
| 3 | 未来を担う“おおむたっ子” 歴木中学校 |
| 4 | 保育所、認定こども園、幼稚園入所・入園案内 |
| 6 | 全校区でプラスチック製容器包装を収集します |
| 8 | まちかどレポート |
| 10 | 新型コロナ関連 |
| 11 | 夜間中学について学んでみませんか？ |
| 12 | 通水 100 周年 |
| 13 | 10 月は食品ロス削減月間です |
| 14 | 市からのお知らせ (01 ~ 05)
移住支援金の支給を始めます！ ほか |
| 17 | すこやか健康 |
| 20 | くらしの情報／消費生活センター |
| 26 | 10 月の無料相談 |
| 27 | おでかけガイド
夏休み自由研究展 ほか |
| 30 | 子育てひろば |
| 32 | 動物園へ行こう！／市民のひろば |
| 33 | 休日当番医・平日時間外小児急患診療当番医 |
| 34 | おおむた輝き人／東京 2020 選手への応援ありがとうございました |

● 今月の休日窓口 10月10日(日)

時間 午前 8 時 30 分～午後 0 時 30 分

開設 市民課、保険年金課、税務課、
納税課、子ども家庭課

※詳しくは、市役所代表電話から各課へ。
ホームページでも確認できます。 →



次回の『広報おおむた』は 10 月 15 日号

10 月 15 日～ 17 日にお届けします



今号の表紙



10月1日にオープンするともだちや絵本美術館を盛り上げようと、上内小学校 4 年生児童の皆さんが 9 月 9 日、オリジナルの絵本作りに挑戦しました。詳しい様子を 8 ページで紹介しています。



- 1 どんぐりノートは生徒と先生のコミュニケーションツールのひとつ 2 楽しみながら料理を考えました（レシピコンクール）
3 生徒総会で決定した今年度のスローガン 4 タブレット端末を使った授業も始まりました

第43回 未来を担う“おおむたっ子”

礼を正し 場を清め 時を守る 歴木中生活三原則

歴木中学校

歴木中学校では、生徒たちが人・社会・自然環境との関係性の大切さを理解し、実生活や社会で生かされる「思考力」「判断力」「表現力」を身に付けることを目指しています。その実践の場として、1年生が福祉体験、2年生が職場体験と地域探求、3年生が保育体験を行い、体験先で学んだことをまとめ、発表し合います。新型コロナの影響で、体験する機会が縮小・中止となるなど、厳しい状況が続いていますが、外部の人に来ていただいたり、オンラインで実践したりするなどして、工夫しながら行っています。

日々の取り組みとしては、家庭学習を習慣づけ、学力の定着を目的に、歴木中オリジナルの「どんぐりノート」の活用を進めています。毎日提出することで学習状況が確認でき、自由記載欄は先生と生徒とのコミュニケーションの機会にもなっています。

また、夏休み期間を利用して、食の大切さ・楽しさを体験するためにPTAと連携した「PTA元気・笑顔のもとレシピコンクール」に取り組んでいます。生徒たちは、おいしさ・栄養バランスはもとより、見た目の良さなどにこだわったオリジナルのレシピを作り、提出します。驚くほどのレベルの高い作品が集まり、毎年の恒例行事となっています。



生徒数 249 人
(令和3年9月1日現在)

高取山や三池山などの自然やさまざまな史跡等に恵まれた環境の下で、歴木中生活三原則をモットーに元気に学校生活を送っています。



コロナ禍のため、校内で施設の皆さんと交流（2年度）

ようこそ！文化財の裏側へ Vol.6

「発掘調査」その3 遺跡の記録をとる

9月1日号で紹介した「発掘調査」で見つかった遺構（生活の痕跡）は、その大きさや形、中から出土したものなどの記録をとります。これを「記録保存」といいます。記録方法は、写真撮影と図面に描き写す方法があります。記録をとることで、その場所にどのような遺跡があったのかという情報を伝えることができます。そして、その記録をもとに調査研究が進み、歴史が解き明かされていくのです。



平板測量（図面作成）の様子。この場所からは、弥生時代の土器がたくさん見つかりました。
(1983年 羽山台小建設に伴う発掘調査)